



企業を自然災害等から守る制度
BCPサポート保証
「あんしん」

BCPとは

BCP (Business Continuity Plan) とは、企業が自然災害、大火災などの緊急事態に遭遇した場合において、事業の継続や早期復旧を可能とするために、平時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

メリット1

災害発生時の
迅速な復旧、
事業継続が
可能に

メリット2

保証料を
0.1%割引！
レジリエンス認証を
受けている方はさらに
0.1%割引

メリット3

リスク管理や
防災体制の構築に
関する専門家の
紹介も可能※

※専門家に対する費用が
発生する場合があります。

鹿児島県は河川災害・土砂災害や火山の噴火活動などの自然災害が多発する地域であり、さらに家畜伝染病による影響なども発生していることから、事業継続計画を策定し、緊急事態にあらかじめ備えておくことが重要です。

保証制度の概要 (BCPサポート保証「あんしん」)

ご利用 いただける方

- (1) 事業継続計画(以下「BCP」という。)の策定又は見直しを行う場合
BCPの策定又は見直し等を業とする民間業者等に業務の委託等を行い、策定又は見直しを行う方
- (2) 策定又は見直しを行ったBCPに基づき災害等への対策を実施する場合
次のいずれかの要件に該当する方
ア BCPの策定又は見直し等を業務とする民間業者等に業務の委託等を行い、策定又は見直しを行った結果を受けて防災及び事業継続対策を行う方
イ 中小企業庁が策定した中小企業BCP策定運用指針に基づいてBCPを策定又は見直しを行った結果を受けて防災及び事業継続対策を行う方(ただし、入門コースは除く。)

資金使途

- (1) BCP策定又は見直しに必要な資金(耐震診断費用、専門家派遣に係る費用を含む。)
- (2) 策定又は見直したBCPに基づき防災及び事業継続に資する施設等の整備(改善・改修を含む)を行うために必要な資金
(例) 建物の耐震補強・建替え、機械器具の転倒・落下防止、自家発電設備導入、高台への移転、安否確認システムの導入、防災備品(ヘルメット、非常用食糧)配備費用等
- (3) 事業継続マネジメント構築のために必要な資金
(例) セミナー参加費用、民間コンサルティング会社との顧問契約費用等

保証限度額

2億8,000万円(組合の場合は4億8,000万円)

保証期間

運転資金 15年以内 設備資金20年以内

信用保証料

協会が別に定めるリスク考慮型信用保証料率から0.1%差し引いた料率(0.35%~1.80%)(※レジリエンス認証を受けている企業については、更に0.1%差し引きます。)

担保

必要に応じて徴求します。

連帯保証人

原則として、法人の代表者を除き不要です。

申込方法

金融機関経由



LINE

詳細はコチラ



鹿児島県信用保証協会

鹿児島市名山町9番1号
(県産業会館4F)

☎099-223-0271